

# 住まいのかわら版

Vol.13  
2023年8月号

OGIKEN

<発行>  
株式会社 荻野建築企画  
戸田市上戸田1-1-17  
TEL.048-445-5277  
FAX.048-445-5865

## インテリアグリーンを楽しみましょう♪

目を楽しませ、心を癒してくれるグリーンたち。素敵に見える配置のヒントなどを紹介します。

みなさまに暮らしと住まいを快適にするためのちよつと役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「インテリアグリーン」の飾り方です。

心をほつと和ませてくれるグリーンたち。飾りたいけど、どう置けばいいのか迷いますね。そんな配置のポイントをご紹介します。

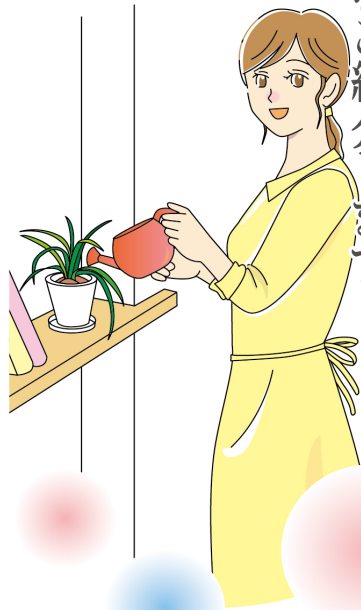
### 視線をポイントに配置してみる

#### ●視線の先に置いてみる

部屋に入ったとき、ソファに座ったとき、キッチンに立ったとき、自然と目が行くところはどこでしょう？ 何気ない暮らしのなかで、ちよつと意識してみると「ここ、よく目に入るな」というポイントがあるはず。そこにグリーンを置くことで、ほつと和むひとときを演出することができます。

#### ●大きなグリーンは窓の端に

土で育てている植物に、優しい光を当てることで、元気に育つ手助けになります。また、部屋に入ったときに真つ先に目が行く場所でもあるので、



で、気をつけましょう。

### 空間のポイントとなる場所に置いてみる

印象的なアクセントにもなります。ただし、西日のあたる場所は、葉焼けなどの一因になるので、避けるのがベター。どうしても置きたい場合は、西日が当たる時間帯だけ少し移動させるか、レースのカーテンなどで日差しを避けることをおすすめします。



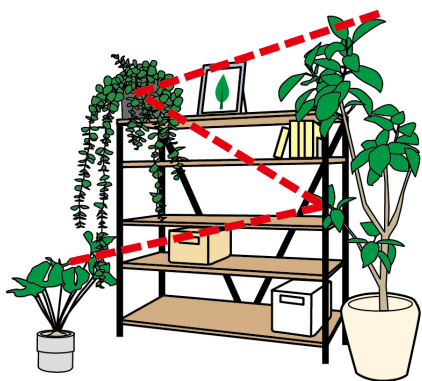
大きい観葉植物を移動させるのに、キャスター付きの鉢受けを使うと便利です。

ちなみに、水差しの植物は、半日陰で風通しの良い場所がおすすめ。強い日差しが当たるところに置くと、葉焼けや水温上昇による傷みの恐れがあるの

#### ●空間のアクセントとなる場所に置く

インテリアの一部として、たとえば、本棚の上段の一部や、ワゴンの最上段の一部に小さい観葉植物を置くと、ちよつとしたアクセントになります。また、玄関の靴箱の上に小さい水差しの植物や、玄関を入つた正面の床に小さい鉢植えを置くのも素敵。帰宅した際に、ほつこりしますし、来客を招く際のもてなしにもひと役買ってくれます。

ちなみに、日の当たらない玄関などに置く観葉植物なら、日陰に強いと言われるポトスやテーブルヤシなどがおすすめです。時々、光を当ててあげると良いでしょう。



最上段は、グリーンネックレスなど、垂れ下がるように育つ植物を置くと、印象的なアクセントに♪

#### ●ジグザグに配置する

いくつか植物を組み合わせた場合、引いて見たときに、右のイラストのように、ジグザグになるように置くことで、リズム感が出て、おしゃれに見えます。

●植物の配置に迷つたら、写真を撮つてみる！



避けた方がベター

上げ下ろしが大変な大きさの鉢を高い位置に置くのは、日常の負担になるので避けましょう。

配置に迷つたら、置きたい場所に植物を置き、部屋全体の写真を撮つてみましょう。家具などのバランスが客観的にわかるので、配置の調整がしやすくなります。ほかに、自分がよくいる場所から写真を撮つたり、植物を配置したい本棚を引きで撮つてみるのもおすすめです。自分にとっての絶妙な位置を見つけてみてくださいね。

裏面にも役立つ情報が満載！

### 頭の体操

#### 間違いさがしゲーム

上下のイラストで違うところが5箇所あります。さあ！チャレンジしてみてくださいね！



答えは裏面をみてね！